



たかだ みつお
高田 光雄

京都大学大学院工学研究科 教授

【略歴】

京都大学工学部卒業。京都大学大学院工学研究科修了後、京都大学助手、助教授を経て現職、博士（工学、京都大学）
一級建築士

【研究テーマ】

- ・ 現代社会における居住空間論、都市・地域デザイン論
- ・ 環境に配慮し地域の居住文化を育む居住空間デザイン
- ・ オープンビルディング技術の開発と既存建築再生への適用
- ・ 住み継ぎを実現する住まい・まちづくり活動支援技術の開発
- ・ 地域のレジリエンスを活かした市街地・住宅団地の再生

【 講演可能なテーマ 】

- ・ 地域居住文化と地球環境問題
- ・ シナリオ・アプローチによる団地再生
- ・ 景観政策とまちづくり
- ・ 住み継ぎを促す住情報政策
- ・ 震災復興と住政策

【講演実績】

- ・ 住まい手からみる木造住宅の未来 2014. 3. 18 テイジンホール
- ・ 団地の再生とシナリオ・アプローチ 2014. 5. 23 グランフロント大阪カンファレンスルーム
- ・ まちなかにおける景観形成と地域コミュニティ 2014. 2. 15 ひと・まち交流館京都
- ・ 「平成の京町家」とまちづくり 2013. 10. 24 テイジンホール
- ・ 東日本大震災復興住政策の課題と提言 2013. 11. 30 東北大学片平キャンパスさくらホール

【著書・論文】

主な著書（編著、共著）に、『NEXT21-その設計スピリッツと居住実験10年の全貌-』、『木の住まい』、『少子高齢時代の都市住宅学』、『RURAL AND URBAN SUSTAINABILITY GOVERNANCE』、『都心・まちなか・郊外の共生』、『体験！まちづくり学習』、『町家型集合住宅』、『マネジメント時代の建築企画』、『日本における集合住宅計画の変遷』、『現代住宅研究の変遷と展望』など。主な計画作品に、『泉北桃山台B団地』、『エステ南千里』、『実験集合住宅NEXT21』、『ふれっくすコート吉田』、『アーバネックス三条』、『平成の京町家 東山八坂通』など。

【委員会・審議会】

日本学術会議連携会員、一般社団法人日本技術者教育認定機構建築分野審査委員会委員長、公益社団法人都市住宅学会会長、一般社団法人日本建築学会理事、公益社団法人日本建築士会連合会理事、国土交通省国土総合技術研究所評価委員会委員、独立行政法人建築研究所研究評価委員会委員、京都府建築審査会会長、京都府府営住宅管理審議会会長、大阪府住宅まちづくり審議会会長、京都市建築審査会会長、京都市住宅審議会会長、大阪市住宅審議会会長、大阪市ハウジングデザイン賞選考有識者会議委員長、舞鶴市都市計画審議会会長、大阪府住宅供給公社あり方検討会座長、大阪市住まい公社経営管理委員会委員長、神戸市住宅供給公社経営改善方策検討委員会座長、平成の京町家コンソーシアム会長、一般社団法人京都府建築士会副会長、一般社団法人住まい評価推進機構代表理事、一般財団法人ベターリビング理事、一般財団法人日本建築総合試験所理事、大韓住宅公社長寿命共同住宅研究団顧問等